

祝 成人おめでとう!

平成25年(2013年)皆野町成人式が、1月13日(日)皆野町文化会館ホールに於いて行われました。

九時を過ぎたころから、晴れやかな姿の新成人が次々と集まり、ひさびさの顔合わせか、賑やかな声があちこちから聞こえてきます。女性はほとんどの方が着物姿で艶やかでした。

今年の皆野町の新成人は110名、男性61名、女性49名で、成人式に出席した人は95名でした。

式典は十時から、琴、三味線、尺八による新春らしい合奏で始まりました。町長をはじめ幾人かの祝辞のあと、男性の新成人代表者は、「暗いニュースばかりですが、希望を持って社会の担い手として、感謝を忘れず自立することを誓います」、女性の代表者は「今まで育ててくれた両親に感謝し、これからの人生のスタートをきっていく、大人としての

自覚を持ち、若者らしくチャレンジしていきたいです」とそれぞれ新成人の誓いの言葉が語られました。



若者に夢ある社会を

日本共産党皆野町委員会は、成人式会場入り口で、夢が叶う社会を一緒に作りましょうと「成人おめでとう チラシ」を新成人の方に手渡しました。

いま、若者の失業率は平均失業率の2倍の10%近くを占めるほど高く、仕事があってもその70%ほどが派遣等非正規雇用で、

一人では生活できない状況になっています。

安倍新政権は、大型公共事業で60万人の雇用を創出するといっていますが、雇用は大企業任せで、人を使い捨てにする低賃金労働の根源となっている派遣法を改め、生活できる賃金を保障すべきです。

大雪で、除雪は?

1月14日に降った雪は、秩父地方で15cmを超えたところが多くありました。大寒に入り、毎日厳しい寒さです。雪解けも北側は進んでいません。

こんなメールが届きました。「4〜5日、除雪に追われ足腰がメロメロの状態です。除雪がされず雪が残って、氷のように固まっている所は、車が左右に揺れるのが命がけの状態です。」

県道では、きれいに除雪されている所がある一方で、雪の沢山

残っている所が入り混じっています。バラバラに除雪しているのはなぜでしょう」

町の担当課に聞いてみました。県道は、県土整備事務所が業者に依頼して除雪を行っています。

町道は、主要な道(この道という規定なし)に、10cm以上降雪があった場合、業者に依頼、それ以外は行政区に依頼し、補助金を出す。通称「塩カル」は、区長さんの所に配布され(5袋)、個人には配布されません。

これから、まだ雪が降る季節が続きます。車に乗る人も、歩く人も安全に通行できることがいちばんではないでしょうか。県や町にしっかりと対応を求めます。

